

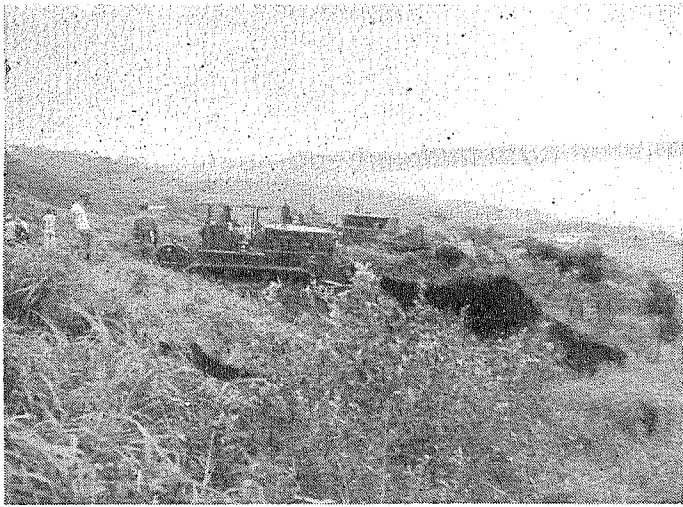
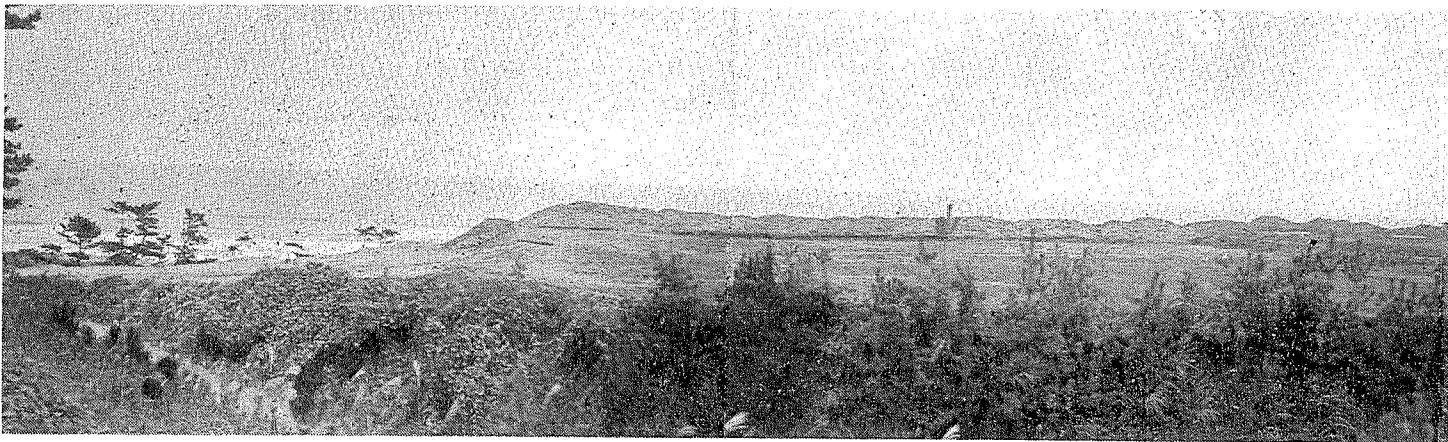
第22号
発行所 大洗町役場
印刷所 藤清
岩城印刷所
大洗町役場前

自衛隊の皆さんありがとう

立派にでき上った統中敷地

引続いて建築工事始む

写真説明
(上)でき上った統合
中学校敷地
(下)整地作業中のプ
ルトーザー



待望の二中、三中統合中学校はことしと来年の二ヶ年計画でいよいよ着工されました。建設の場所は大貫町前原山の一角大洗岬より袖ヶ浦一帯の白砂青松常陸舞子と呼ばれる絶景を一望にすべし前原山の山頂二六、八七九平方米です。去る八月二十四日関係者多数参加のもとに盛大な地鎮祭が行われました。今回のこの敷地作業はかねてから勝田自衛隊の方にお願ひし施設学校の作業隊によつて行はれることになつていました。八月二十三日同校教導大隊員二十三名が来町、大貫町青年研修会館を宿舎とし「トータックターニング」五台、「ルーター」二台「トラックス」二台の優秀な機動力を擁する精鋭部隊が翌二十四日地鎮祭終了と同時に、おりからの酷熱をおかし連日に亘つての作業が開始されたのです。「トータックター」の凄まじい響き、汗と油にまみれ作業に励まれる隊員、みるみるうちに立派な校地がつくられてゆきます。

その機動力の威力と「スピード」は私達の目をみはらせるばかりでした。つい九月五日には自衛隊教育部学生二十九名がこれに加わり作業は順調にはかどります。かくして作業を続けること丁度一ヶ月、さしもの広漠たる広野はいま昔の面影を全く一新し、統合中学校の校地として、この勝景にふさわしい立派な敷地が誕生したのであります。

十月五日、一切の作業が完了しこの引渡のため益田施設学校校長がヘリコプターで現場に到着町長をはじめ関係者多数の出席を受け、生徒代表から感謝の花束が贈られました。隊員の皆さんもこの日はでき上った敷地を嬉しそうにながめて満足そうに、えんていきました。毎日一千石も出る井戸もでき上り、いよいよ校舎建築にとりかゝります。

旧地主の皆さんが寄せられた御協力、自衛隊の皆さんの御努力、議会の委員さんをはじめ関係者の方々の御支援に対し深く感謝申し上げる次第です。

新しい法律にもとづいて 商工会いよいよ発足 会長に大貫熊雄氏

中小企業者の健全な発展を強力に促進するため過般政府において商工会法を国会に提案可決となり去る七月から施行されることとなりました。爾来当町でも新法による商工会の結成を急いでいます。このほど関係者皆様の理解と協力により法律で定められた会員定数(五百名)の参加を得る十月七日は会員多数参加のもとに設立総会を開き収支予算や役員を選びいよいよ発足しました。

新しい商工会では会員全体の福利増進と工業の発展を図るためのいろいろの事業を行います。とくに県と国とがその事業推進のため第一線の指導者として活躍する経営改善普及員の俸給の全額および事務費の一部を補助してくれまします。新しい商工会で行う事業のあらましは、

- 1、商工業に關し相談に応じ指導を行う
- 2、商工業に關する情報および資料を収集および提供
- 3、商工業に關する講習会、講演会等の開催
- 4、展示会、共進会等を開催、又はその開催のあつせん
- 5、商工会として意見を公表しこれを国会、行政庁等に具申し建議すること
- 6、行政庁等の諮問に応じ答申すること

その他商工会の目的を達成するために必要な事業となつていきます。

しかしこうしてでき上った商工会を今後ますます発展させるためには会員の皆さんが商工会の使命と意義を充分認識され全面的な支持と協力を要します。会員皆さんの福利増進のためにもまづしつかりした商工会をつくり、これを基盤として相互に結束し商工業の振興を図りたいと思ひます。

七日の総会で選ばれた役員の方方をお知らせします

会長	大貫熊雄氏
副会長	米川次雄氏
理事	石井平次郎氏
理事	米山徳次郎氏
理事	大根平吉氏
理事	関根四郎氏
理事	大谷正二氏
理事	弦巻義一氏
理事	木村勝男氏
理事	小野瀬良氏
理事	金子清左門氏
理事	山本喜助氏
理事	榎本芳之助氏
理事	天野春夫氏
理事	久保敏夫氏
理事	長峰重雄氏
理事	小松崎四郎氏
理事	山戸光雄氏
理事	野上為三氏

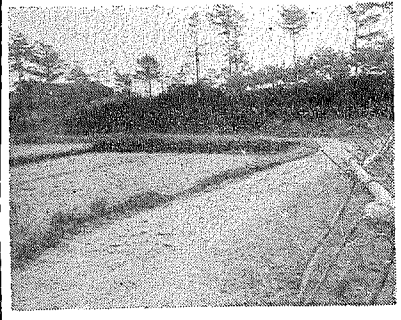
大6回定例町議会

第6回定例町議会は去る9月19日午前9時役場会議室で開催つぎの案件をそれぞれ可決しました

- 1、専決処分事項の報告について
今回本きまりとなつた消防自動車ポンプ購入のため十萬円の追加を専決処分したこと、
- 2、職員の旅費に關する条例の一部を改正する条例、
国鉄の三等車が廃止となつたためこれに從つて条例の一部を改正したものです、
- 3、寄附受入れについて、
町立祝町小学校八十五周年記念事業として後援会の皆さんから同校に対して、テレビ、ミシンオルガン、などの教材をはじめ

坂本、黒田兩氏 教育委員に再選

- 4、教育委員の任命の同意を求めることについて
町教育委員黒田正氏坂本彦市氏の両氏が九月一杯で任期満了となるので引続き再選の同意を述べたもので、
- 5、本年度町および特別会計簡易水道の才入出追加更正予算を原案可決
- 6、新町建設計画の調整について
当町新町建設計画が完成したため、基礎調査書、基本計画書、実施計画書、年度別事業計画書等を提出承認を受けました。



夏海地区 幹線農道改修 よくなる道路 よくなる郷土

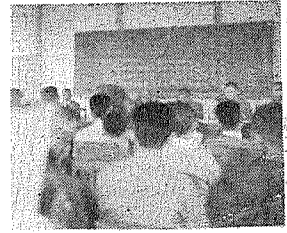
延長四、三〇〇米
工費六〇万円

道路がよくなるのは誰もが願つているところです。町の発展とともに道路の改修は欠くことのできないものであります。これには多額の費用がかかりますが、困り果ても年々多額の予算を投じて逐次改修を行つていきます。

こんど当町の大貫町北清水、南清水、角一地内の二級国道千葉水戸線のアスファルト舗装工事(延長六〇五米、工事費三〇〇万円)と県道磯浜大洗線、通町橋本屋旅館前から金沢町の井酒店前までのアスファルト補修工事(延長一八九、一米、工事費二五〇万円)が本日より近いうちに着手することになりました。

なお旭町より大洗に至る県道のは装工事は県の事業として実施される関係上多少おくれる予定です。

私達は町内の主要道路が完全舗装される日の一日も早くを念願するとともにみんなで道路を大切にしようとして保全にできるだけの努力をいたしましょう。



町内国県道路の舗装 工費五五〇万円

道路がよくなるのは誰もが願つているところです。町の発展とともに道路の改修は欠くことのできないものであります。これには多額の費用がかかりますが、困り果ても年々多額の予算を投じて逐次改修を行つていきます。

こんど当町の大貫町北清水、南清水、角一地内の二級国道千葉水戸線のアスファルト舗装工事(延長六〇五米、工事費三〇〇万円)と県道磯浜大洗線、通町橋本屋旅館前から金沢町の井酒店前までのアスファルト補修工事(延長一八九、一米、工事費二五〇万円)が本日より近いうちに着手することになりました。

なお旭町より大洗に至る県道のは装工事は県の事業として実施される関係上多少おくれる予定です。

私達は町内の主要道路が完全舗装される日の一日も早くを念願するとともにみんなで道路を大切にしようとして保全にできるだけの努力をいたしましょう。

すすむ
外港建設

『アイソトープ』を利用して 潮流や砂の移動調査

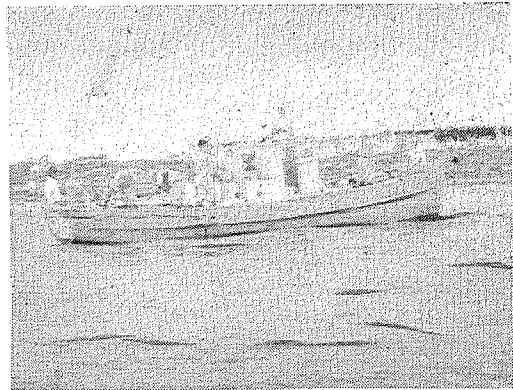
大洗外港建設の実現は、いま着々とすすんでいます。過去三ヶ年に亘り県と町とで費用を負担し、那珂湊築港事務所の県技師の人達によつて各種の近代的な調査が行はれ、今年からは国からも調査費が出てこれを続けています。

今までに貴重な資料が沢山整備され、これを基礎として港建設の計画が立てられ、運輸省で検討を加へていま大蔵省と予算の接衝に入つています。

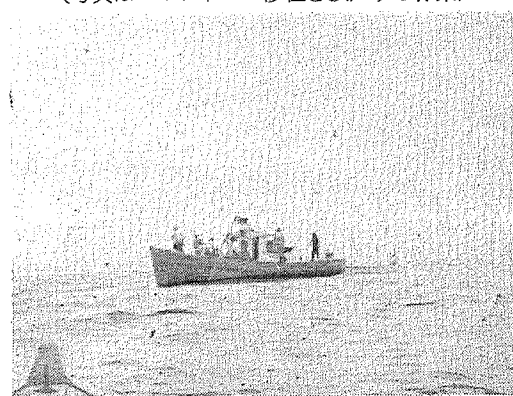
更に調査の完璧を期するため原子力を利用して潮流の移動や漂砂の実態を正確につかむ仕事が行われています。これは「アイソトープ」で汚染した砂と同じ大きさの「ガラス玉」を海中に投入し、その「

ガラス玉」が汐の力でどんな風に移動してゆくか、その移動する実態を「ガイガー」測定器を使いながら追跡して確認し、それによつて汐の流れや砂の移動状況を調べ、そのやり方は放射能を利用して行う最も新しい科学的な調査方法で、全国でも、まだ珍しいものです。去る九月十六日地元漁業協同組合の協力を得て、放射能を含んだ「ガラス玉」の砂粒を沢山入れた鉛の函が海中に入れられ、その後早速この砂粒の追跡が始められ、現在でも続行されています。

このあと同じやりかたでもつと大規模な調査が行われる予定です。放射能による人や魚に与える害は全くないそうです。



(写真はアイソトープ砂粒を投入する作業)



南 森 運輸大臣
橋本建設大臣 來

外港の

去る九月十一日、いよいよ実現の見透しも明る、大洗外港の現地視察のため、運輸大臣および橋本建設大臣、運輸省港湾局長の一行が来町されました。

一行は加藤町長の案内で現地を視察され、関係者から計画の概要等についてくわしく説明をきかれたあと、大洗ホテルで地元関係有志多数の心からの歓迎会に出席し、その席上「外港建設実現に対する地

外港の現地視察に

注意一秒　けが一生
警笛にたよるな

除行が まづ安全

大洗港隨想

磯浜港が埋没してから、約半世紀の間、鹿島灘に面した梶中央部の町々は、永く近代産業の恩恵から見放なされて、限られた農、林、水産資源の中に、多くの兄弟姉妹を收容してゆかねばならなかつた。

第二次世界大戦が終り、餓死状態から復興時代を経て、自立経済へ、そして近年目ざましい伸張をみつつある重工業を中心の経済発展の段階へと日本が立直つた現在でも、尚濁沼沿岸

というもので、今までの「新長期経済計画」を上回る経済の伸長を目標としている。

この経済発展を達成するためには、現在とられている重化学工業を主とした鉱工業生産を更に高度化拡大化の必要があり、そのためには全国で約一億六千万坪の工場用地を更に必要とされている。現在ある既設工場敷地面積は、従業員三〇人以上を有するもので、総計一億三千万坪であるから、実に現在ある以

只手を伸して、それを掴むだけであるとし上げたい。以下少し回り道をしながら、その手の伸し方、掴み方を述べてみることにする。

私共の身辺を見回すと、多少の差はあるが衣食住共そのほとんどを外国貿易に依存して暮していることが分る。テトロンのフィジヤツ(石油)を着て、混紡のズボン(綿花、石油)をばいて、電車に乗り(鉄)、昼食にパン(小麦)を食べれば、次の

洗町港背後地区は、東京都心にわづか一〇〇KM、而も首都圏の中にあることを考慮するならば、実に第一級の工業立地条件を具備していると申しても過言ではない。

工場用地があるかというに大洗港の背後地の地図を拡げれば明瞭な如く水戸、勝田、友部、笠間、鉾田等の諸集落の間には利用度の低い広大な地面が折り又鹿島灘に面した茫々たる海岸埋立適地が眼前に横たわっている。

二、地域間の不平等は富裕な国において、消滅しつつあるけれども、貧困な国においてはその傾向は反対である。

三、最近の世帯においては「福祉国家」に近づきつつあるという事実であり、これ等の諸国におい

に陥いる。一千万都市といふものでも早い人の楽しく住める都會では早い。

磯浜港の建設の真任技師関屋忠正氏は、明治二四年東京帝國大學を卒業した有能な技術者であつたといふが、當時の技術水準からして磯浜港の埋没失敗の結果をまねき、責を問はれて北海道釧路港の初代所長として左遷された。釧路港は磯浜港にやゝ相似た地形、海象を有する地点に建設されたが、氏は磯浜港の失敗を省み、

港灣へと發展する可能性は少い。最近、小名浜港に日立港の發展は目下立港は今年より三〇〇〇噸級の船舶の出入を可能とし更に一萬噸級の船舶を對象とする港灣計画も検討されつゝある躍進ぶりは御同慶にたえぬ所である。日立港の勢力範圍は日立、多賀を中心とする所謂日製グループを中心とする工場群であるが、更に港灣及び背後道路の整備されるに従つて勢力範圍は大東海村から日下方面へ、中、大庄屋の背後へ

けは、大貫町、夏海方面に於ける南方、廣大な用地造成を伴う大型船対象の商港或いは工業港の建設が可能と思われる。これ等一連の港湾計画を立てるに当たっては、あくまでも廣大な背後地域の産業開発の動向を考慮しつつ、一大洗町の利害にのみ拘泥することのない様切に希望するものである。それは仲々難しいことではあるが大洗町の飛躍的大発展を期するためには、是非とも克服せねばならぬ問題であると思ふ。

すぐ氣のつくことであるが、広大な埋立地が緑の島嶼や入江の中にこつ然として現れ真新しい近代工場が立ち並び、巨船が工場の専用岸壁に横付けされ、原料を陸揚げしているといった活気あふれる景観が、各所で目につく様になつた。それはとりもなおさず、日本經濟の發展、即ち鉦工業特に重化學工業の著しい發展の証左であり、所謂臨海工業地帯開闢の成功してゐる地である。

浜、阪神、中京、北九州の四地区に集中し、全国工業生産額の残り四分の三をこれ等の地区で占めて、四分の一をその他の地区で分けてゐる現状である。そのため所謂所得の地域較差が甚しく後進地帯の經濟發展が先進地帯のそれに較べておくれ、とり残されてゆく形態をとつてゐる。それでは一体、茨城県の県民所得は全国的にみて如何なる状況かというに、これは悲しいかな況から救へた方が早いかであ

大分港を

表一・二に見る様に実に国際色豊かな生活をしていることが分る
表一・二主要原料の海外依存度（昭和三十一年実績）この様に鉄鉱石、原油を始め主要工業原材料の多くを海外に依存しているということは、自然工場の臨海性

町

長 加 藤

ては、地域間のより大なる平等を目ざす国家政策がとられてきたことも、同じように重要な点である」と指摘している。勿論、わが國の現状は西歐の富裕國家に比べくもないことは、國民一人当たり所得が英仏や北歐諸國


 清
 のものである
 港灣建設
 野の開發に貢獻す
 平野の開發に貢獻す
 当町としては鉦路平
 野のための勉強台に
 なたつた訳で、皮肉の
 嘆を今にしてかこつ
 掘、世は経て幾年
 技術の進歩した
 建設の事業はな
 大洗港の設けはな
 勿い論、程に漂ひ
 象となる海に比し
 易なるものなると
 象となるものなると
 夏より、運輸省第二港灣建設局

100 港を北海上みて
 あるをなしはる
 建し、し
 設、し
 岬の岩大和又
 附近は礁磯根海
 近は露の直、理
 は頭河面象の
 陵発突波面平
 起する崎より
 のり曲
 月

域における産業全般に運輸交通の利便を広く与え、産業のポテンシャルを高めるもの同時に、産業の場所を与えるものである。農林、水産業に及ぼす波及効果も多大のものがあらう。京浜、中京、阪神地方近傍の農家の多角経営をそろそろ研究する時期が来ている等と云うと、素人が又ほうを吹くと笑われるので、この辺で筆を擱くことにする。

大洗港を中心とした開発計画の夢

町長 加藤 清

昭和三年に発表された新長期経済計画によれば、國民所得は昭和三年を基準として年率六・五％で伸び、このために鉱工業生産指数は昭和三十一年に昭和三年の約六割増特に重化学工業は約二倍になるものと想定されて、人々の目をみはらせたものであるが、実績はこれを上回つてしまつた。さる昭和三十年より一月通産省の発表によれば機械工業の如きは四年間で三倍に、石油石炭製品は二倍に鉄鋼及び化学工業は一・七倍に

調べによると、全国平均を一〇とした場合に、本県は七七といふ低さで実に尻から九番目、関東地方では最下位である。これは北海道の九九にも遠く及ばず、隣の東京都の一七四に較べるとその二分の一にも達しないといふ正に谷間的存在である。更に本県でも、県北の工業地帯の所得水準の高い事を思うと、県中央部の農、漁業地帯は、まことに忘れられた地域という外ない。

向を高める結果をもたらしている。日本にある資源もたいては石灰石、硫黄鉱、木材、石膏ぐらゐのものであるが、エネルギー源としては逆に石油が石炭にとつてかわりつつあり、又木材も北洋材、南洋材、或いはアラスカパルプ、KKといった様な世界的な資源利用の観点に立てば、わが国においては、セメントと肥料工業の一部ぐらいのもので、他の工業はすべて土地の水、交通条件といつて別の立地条件を求めて立地に依っている現状である。

は事かゝぬであらう。海は荒海というが、大洗沖の波高四・五米の程度の海は、現在の港湾技術の前にもはや荒海ではない。八・九米の設計波高を対象として設計中の港は、波高が二分の一ということは、波力が四分の一になることで、港湾建設は決して至難のわざではない。

では何故大洗港は実現しなかつたのか。磯浜港が明治四三年にまい没して以来、半世紀にわ

の一事一物つゞ至五分一程度であるが、他面而社國家への努力が各方面よりなされつつある点よりして地域の不均衡、不平等を減少し、或るいは少くとも拡大してゆかないような施策がとられなければならぬ段階に來ているのではないだろうか。

明治末期に、この茫漠たる鹿島灘海岸の一角に、港灣建設を開いたつた為政者は偉いと思う。關東北部開發の拠点をごこに見出そうとした事は正しいといふ。磯浜港を玄關口として、人

において、その調査のベテランを集め二ケ年に亘る調査を進められているが、昨年迄県において数年に及ぶ基礎調査をされたことも含めて、実に地方港湾に於ては第一級の調査と云ふまで、これだけ万全の講をもつてすれば先覚者の不運を再び繰返す様なことは万々あるまいと思ふ。それでは大洗港は如何なる希望をもつた港であらうか。開発の夢は涯なく拡がるので御容赦願ひたい。福島県海岸から鹿島灘、九十九里浜を経て東京湾に到る太平洋岸において工業港

(表一)一人当県民分配所得指数 全国

東京174	大阪160			
愛知129	神奈126	兵庫115		
京都112	静岡104	福岡104	山口	
北海99	香川99	富山97	和歌	
石川93	広島91	滋賀91	福井	
岡山89	奈良89	岐阜88	栃木	
三重86	長野86	愛媛86	群馬	
鳥取82	長崎81			
山形80	新潟80	佐賀79	高知	
大分79	熊本79	島根77	茨城	
新潟77	山梨77	宮城76	徳島	

品種	輸入	国内 需要	海外 依存	単位
鉄鉱石	9,446	11,627	81.4	千
燐鉱石	1,556	1,556	100.0	〃
原油	12,226	12,546	97.5	千
塩	2,234	2,908	76.8	千
小麦	2,216	3,478	63.8	〃
砂糖	1,151	1,152	99.9	〃
大豆	667	1,160	57.5	〃
羊毛	1,298	1,298	100.0	百
綿花	275	275	100.0	〃

東京174	大阪160			
愛知129	神奈126	兵庫115		
京都112	静岡104	福岡104	山口100	
北海 99	香川 99	富山 97	和歌 95	
石川 93	広島 91	滋賀 91	福井 90	
岡山 89	奈良 89	岐阜 88	栃木 86	
三重 86	長野 86	愛媛 86	群馬 82	
鳥取 82	長崎 81			
山形 80	新潟 80	佐賀 79	高知 79	
大分 79	熊本 79	島根 77	茨城 77	
福島 77	山梨 77	宮城 76	徳島 76	
福香 73	岩手 71	岩崎 66	奈良 59	

品種	輸入	国内 需要	海外 依存	単位
鉄鉱石	9,446	11,627	81.4	千トン
燐鉱石	1,556	1,556	100.0	〃
原油	12,226	12,546	97.5	千キロ
塩	2,234	2,908	76.8	千トン
小麦	2,216	3,478	63.8	〃
砂糖	1,151	1,152	99.9	〃
大豆	667	1,160	57.5	〃
羊毛	1,298	1,298	100.0	百万ポ
綿花	275	275	100.0	〃

必ず加入する人
20才から49才の人
で恩給や年金等に
加入していない人

任意加入出来る人
恩給や年金などに
加入している人の
配偶者、学生、50才
から54才までの人

夏の総ざらい

お客さん130万
四年間つづいて無事故

暑い暑いと言っているうちにいつしか秋の彼岸も終り朝晩は肌ざむけの氣候となりました。ことしの夏には大洗町にじまつて以来の大変な海水浴客が大にぞわい、お客さんの合計約一三〇万、昨年の七〇万に比べて八割もふえています。これらのお客さんが町に落したお金も何億円となるでせう。それだけ町が豊かになるわけで嬉しいことです。しかしその陰には連日押してよせる貸切りバス、自家用車をはじめバイクや自転車やつてくるお客の行き帰りの交通整理に一日汗だくになって励むたりなど海水浴場での犯罪防止に夜を徹して勤務するお巡りさん、恐いしい伝染病の発生を防ぐために、めいめいの注意や指導に環境衛生の取締りに奔走する保健所の方々、何万というお客さんを水の事故か

ら守ろうと声をからしながら監視と補導に大童は海水浴場補導員の人達、楽しく泳いでいるお客の邪魔をしないようにと夏の中は魚の揚げ場を遠い処に移して海の安全に協力してくれた漁業者の人達海岸や道路の清掃に一生懸命奉仕してくれたよい子たちなどこれらに皆さんの涙ぐましい努力のお蔭でこれだけのお客さんが安心して海水浴もでき交通や治安の維持が完全に行われ四年間連続無事故の輝かしい金字塔をうち建てる事ができたことを忘れてはならないでせう。町でも毎年何百万円とゆう町費を出している海水浴場の事業をやつていろいろ立派な海水浴場としての施設や環境の整備等まだまだ思うように手が届きません。しかしそれよりもっと大切なのは大切にしたお客さんをもんだるに訪れたお客さんあげることに思ひます。



はえと蚊をなくそう運動

大貫北清水地区でも実施

私共人間生活に「はえ」と蚊がいなくなつたらどんなにすがすがしいことであらう。「はえ」と蚊がどんなに害をしているか今更にはうまでもないことです。このばくめつのため町では毎年いろいろと手を打つて努力していますが、住民の皆さんの心からの御協力でこの運動も着々実を結びつゝあることに喜ばるには一戸一戸が思い思いにやつていたのでは意味がなく部落をあげていややをあげて一斉に実施されることを望まれます。大貫の北清水地区で実施した状況を申し上げます。トラム毎一本の市価一升九八〇円に殺虫剤「ダイヤジソン」(市価一升九八〇円)を各戸に配り一斉に散布したところ、清水地区の築造地である下水の清掃消



私たちはおたがいが一生をよりしあわせに暮せるよう、たすけあつてゆきたいものであります。このためには私達自身の手によつて、民間社会福祉事業の発展をはからねばなりません。こうした「赤い羽根」に寄せられた期待に応ずるため、前年同様十月一日より十二月三十一日まで、共同募金運動が実施されることになりました。本年度の当町に対する目標額は才末たすけあい募金を含めて三十五万五千七百円であります。この目標達成のため昨年同様の方法により募金運動を展開いたします。町民の皆様方には、共同募金の趣旨をおくみとり下さいましてたすけあいのことを倍に御協力をお願いします。次第であります。

新町池より涸沼川に抜ける
排水溝の整備工事

失對事業で今年も続行

磯浜地区新町池より水田地帯を横断し潮沼川に抜ける排水溝は素掘りでできており極めて不完全、そのため悪水が水田に流れ込み稲作に大きな被害を与えています。

町では昨年より失業対策事業としてこの改修に着手し、昨年は新町の道路添いの測溝をコンクリート排水溝に改修しましたが今年も引き続き新町池下流の字矢の田、小

橋内、自畑内を昨年の施工終了より九〇米をコンクリート測溝に改修整備する工事を十月一日から着手することになりました。

なお明年度以降も年度計画をもつて逐次整備し将来は洞沼川に抜く予定です。

この工事の実施のため仮排水路の設置、床堀等を行うため皆さん所有の耕地に立入つたり、一時土砂の積み重ねなどをすることもあり、ますから御了解の上御協力下さい。

輝く七年連続受章

納税組合長さんに感謝

茨城県町村会主催の昭和三十四年得ることができ不振であつた納税度町村税納税優良町村表彰式が去成績は一躍九〇%を超ゆる好成绩の十月八日舉行され本町は表彰基をあげることができました。翌二

努力いたします。組合長さん方の御協力を重ねて御願いたし報告に代えます。

十八年度は納税優良町村として表彰を受けることができた。以後連続表彰を勝ち得てまいりました。三十四年度の表彰基準は徴収率九五%以上でありましたが、県内六十町村共に授賞することができず、本町の九六%徴収率百%を目標と

昭和三十四年度
納税優良
大洗町

表彰狀

東海郡太史師長

地方自治振興會展多自任
住民の紛訟慰問品博に努
む七年連続々々看板に表彰を
受けしに職員協力致努力の
結果にて可他模範とある
仍記念品を贈り茲にこれを
表彰する

昭和五年十月一日

茨城県町村会文川村 衛

塵芥焼却炉工事に着工

10月4日起工式 今年度内に完成

新町建設五ヶ年計画の事業の一つとして工事費二六〇万円で計画された塵芥焼却炉の建設工事は、その最初の事業としていよいよはじめられました。去る十月四日建設現場において起工式を行い今年内に完成する予定です。

毎日十トン以上も出る町中のごみはいままです車で運搬しこの処理には大変苦勞をしてきました。この焼却炉ができ上れば一日八トンの処理能力がでありますので、大方のごみが処理できるわけです。いままで町中の空地や道路に投げ捨られたごみの山をよく見受けましたが、これからはこのようなこともなくなつてくることゝ思います。

町の発展と文化的生活をするためにはまづ環境をよくすることです。



皆さんもそのためにはお互いに注意してやたらにごみを道路や空地などに捨てないようにしましょう。ごみだめから蚊や蠅が沢山発生して私達の生活をおびやかしています。

平地林經營を
改善しませう

一般に平地林経営は粗であるため、施肥改善方として二段林作業、切根・刈草、煙林業、混交林作業、良品種導入、肥料木植等、一部平地林地帯でとれている施肥の特質を調査究明し、平地林改善の資料とする外、林木品種

はえと蚊をなくそう運動

大貫北清水地区でも実施

毒には全戸労奉仕をして泥上げをやり、
上がつた泥は町のトラツクで運搬するの
です。よい生活はよい環境から！
みんなで力を合せ「はえ」と蚊のぼくめ
つ運動に励みましょう。

写真は北清水地区での殺虫剤配布の状況



もれたら大変

縦覧期間 十一月五日から十一月十九日まで 十五日間

このしもまた基本選挙人名簿が九月十五日現在で調製されます。この選挙人名簿に名前がのりませんと、選挙する資格がなくなります係員がすでに御尋ねにあがりましたと思いますが、この名簿に名前す。焼却炉が完成すればとも衛生的に処理されますので住みよく明るい町づくりに大きな貢献をすることにできるよう。

がのるために必要な資格は、
①日本国民であつて十二月二十日現在で満二十才以上のひと
②(昭和十五年)十二月三十一日以前に生れた者)九月十五日現在でひきつづき三ヶ月以上、町内に住んでゐる人(六月十六日以前からひきつづき)などです。尚この名簿は十一月五日から十一月十日までの十五日間皆様の縦覧に供します。

す試みは、今回で第四回目を迎えることになりました。

どうか皆さん、この機会に、よい子を生み、よい子に育て得る自分の家庭環境から出発して、赤ちゃんを生んでゆこうという産児計画（計画出産・受胎調節）ということとを、もう一度考え直してみるべきではないでしょうか。

なお、九月二十七日現在入選した子、永町高橋伸枝、新町中田明子、大洗町優良児の氏名次のとおり松ヶ丘磯崎浩次、大洗石井藤二郎、釜釜森田康之、全沢畠義興、成田伸男、一丁目磯崎洋一、寺釜小野瀬孝夫、明神町小野瀬忠良、釜釜成田浩治、永町宮崎男、成田深作智、永町黒川百合子、永町佐藤合子、通り町林忍子、祝町青野茂登子、子、永町高橋伸枝、新町中田明子

共同募金

民間社会福祉事業の資金を募るとともに、たすけあいの思想にもとづいて社会福祉事業に皆様が直接参加する」と云う。大きな意義をもつ国民運動が共同募金運動であります。この募金運動を発展させることによって、病気で働けない人、親のいない子ども、親にみてももらえない子ども、身体の不自由な人、身寄りのないおとしりなど、めくまれないたくさんの人々を助ける、また慰さめる事業を、より一層のばすことが出来ることになりました。

助け合の
心を倍に